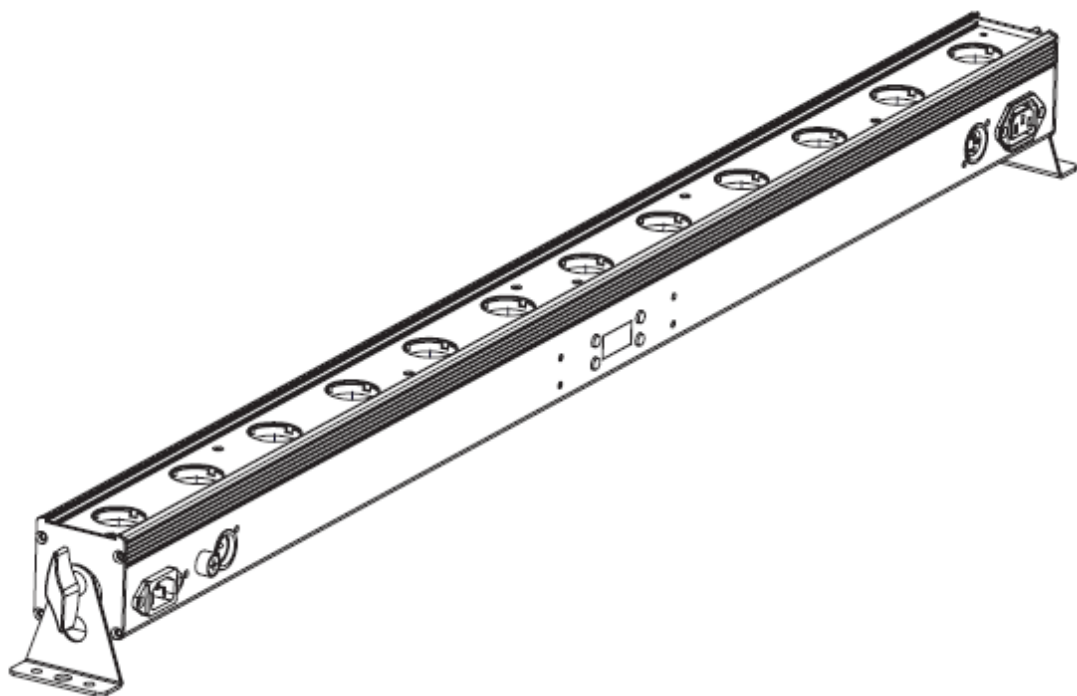


ADJ

Ultra Bar 12

取扱説明書 Ver1.00



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は、AMERICAN DJ Ultra Bar 12 をご購入いただき、まことにありがとうございます。
Ultra Bar 12 は、3W TRI LED を 12 個搭載した LED ウォッシャーです。サウンドアクティブモード、オートモード、プログラムモード、RGB ディマーモード、スタティックカラーモード、DMX モードに対応し、ホリゾン幕や壁面を鮮やかに色づけします。本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くお使いいただくため、ご使用になる前に、この取扱い説明書を必ずお読みください。

基本仕様

- ・ マルチカラー対応
- ・ 6 つの動作モード
- ・ ディマー: 0 - 100%
- ・ 本体にマイク内蔵
- ・ DMX 512 制御
- ・ 3 ピン DMX コネクター
- ・ マグネット式固定
- ・ DMX モード: 3、5、6、7、8、9、11、18、20 チャンネルモード

製品仕様

モデル	Ultra Bar 12
電源	AC100V 50/60Hz
LED	12 x 3W TRI LED
消費電力	43W
色	RGB
寸法	1060 x 90 x 63 mm
重量	2.8kg
ヒューズ	2A

※製品の仕様は改良のため予告なく変更する場合がございます。

安全上の注意

- ・ 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。異常が認められる場合は本製品の使用を中止し、販売店にご相談ください。
- ・ 本製品は必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは、踏まれたり挟まれたりすることのない場所に設置してください。
- ・ 接続がすべて完了してから、本製品の電源を入れてください。
- ・ 本製品を他の機材と接続する際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。
- ・ ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクター部を持って行ってください。
- ・ AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。
- ・ デイマーパックからの電源供給は行わないでください。
- ・ 本体カバーを外さないでください。
- ・ 本製品は屋内専用です。屋外で使用した場合は保証対象外となります。
- ・ 周辺温度が 40 度を超える環境では使用しないでください。
- ・ 壁から約 15cm 以上離し、通気性の良い場所に設置してください。
- ・ 布やシート等を被せないでください。また周辺に可燃物や爆発物、温度の高い物等を置かないようにご注意ください。
- ・ 本製品に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようにご注意ください。感電や火災の原因となります。
- ・ 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外してください。
- ・ 故障が生じた場合は、販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。
- ・ メンテナンス以外の目的において、本製品を分解しないでください。

基本操作

LED ディスプレイの表示/非表示

LED ディスプレイを常時表示させるか一定時間後に非表示にするかを設定します。「MODE」ボタンと「UP」ボタンを同時に押すことで常時表示され、「MODE」ボタンと「DOWN」ボタンを同時に押すことで、最後の操作の 20 秒後に自動的に表示が消えます。

動作モード

Ultra Bar 12 は、6 種類の動作モードがあります。

サウンドアクティブモード	： 内蔵マイクで感知した音に反応してカラーが変わります。
プログラムモード	： 内蔵プログラムで動作します。
スタティックカラーモード	： 35 色のカラーから、使用するカラーを選択します。
オートモード	： フェードを行いながらカラーが変化します。
RGB モード	： RGB の輝度を個別に調整します。
DMX モード	： DMX コントローラーなどで灯体を制御します。

各モードの設定

【 スタティックカラーモード 】

プリセットされたカラーを呼び出します。

1. ディスプレイに「CO.01」～「CO.35」のいずれかが表示されるまで、「MODE」ボタンを押します。
2. 数字は、カラーナンバーを表します。「UP」「DOWN」ボタンを使い、希望のカラーを選択します。
3. 「SET UP」ボタンを押します。
4. 「FS:00」～「FS:15」のいずれかが表示されます。数字は点滅のスピードを表します。「FS:00」で点滅なし、「FS:15」で点滅最速となります。「UP」「DOWN」ボタンを使い、希望の値に設定します。

【 RGB ディマーモード 】

RGB それぞれの輝度を調整します。

1. ディスプレイに「r.000」～「r.255」の何れかが表示されるまで「MODE」ボタンを押します。
2. 「UP」「DOWN」ボタンを使い輝度を設定します。
3. 「SET UP」ボタンを押します。
4. 「G.000」～「G.255」の何れかが表示されるので、「UP」「DOWN」ボタンを使い輝度を設定します。
5. 「SET UP」ボタンを押します。

6. 「b.000」～「b.255」の何れかが表示されるので、「UP」「DOWN」ボタンを使い輝度を設定します。
7. 「SET UP」ボタンを押します。
8. 「FS:00」～「FS:15」のいずれかが表示されます。数字は点滅のスピードを表します。「FS:00」で点滅なし、「FS:15」で点滅最速となります。「UP」「DOWN」ボタンを使い希望の値に設定します。
9. 「SET UP」ボタンを押します。

【 プログラムモード 】

内蔵のプログラムで動作します。

1. ディスプレイに「Pr.01」～「Pr.22」のいずれかが表示されるまで「MODE」ボタンを押します。
2. 数字はプログラムナンバーを表します。「UP」「DOWN」ボタンを使い希望の値に設定します。
3. 「SET UP」ボタンを押します。
4. 「SP.01」～「SP.99」のいずれかが表示されます。数字はプログラムの動作スピードを表します。「SP.01」で最も遅く、「SP.99」で最も早く動作します。「UP」「DOWN」ボタンを使い希望の値に設定します。
5. 「SET UP」ボタンを押します。
6. 「Fd.01」～「Fd.99」のいずれかが表示されます。数字はフェードスピードを表します。「Fd.01」で最も遅く、「Fd.99」で最も早く動作します。「UP」「DOWN」ボタンを使い希望の値に設定します。
7. 「SET UP」ボタンを押します。
8. 「FS:00」～「FS:15」のいずれかが表示されます。数字は点滅のスピードを表します。「FS:00」で点滅なし、「FS:15」で点滅最速となります。「UP」「DOWN」ボタンを使い、希望の値に設定します。
9. 「SET UP」ボタンを押します。

プログラム 21 とプログラム 22 は、ベースカラーとムーブカラーを 7 色から選択することができます。点滅の設定を行ったのち、「SET UP」ボタンを押すと「C1.XX」と表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを使い希望のベースカラーを選択します。ベースカラーを選択したのち、再度「SET UP」ボタンを押すと、「C2.XX」と表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを使い、希望のムーブカラーを選択します。

【 サウンドアクティブモード 】

内蔵マイクに感知した音に反応してカラーが変わります。

1. 「SU.00」～「SU.31」のいずれかが表示されるまで「MODE」ボタンを押します。数字は、内蔵マイクの感度を表します。「SU.00」でサウンドアクティブオフ「SU.01」で感度が最も低く「SU.31」で感度が最も高くなります。
2. 「UP」「DOWN」ボタンを使い希望の感度に設定します。
3. 「SET UP」ボタンを押します。

4. 「FS:00」～「FS:15」のいずれかが表示されます。数字は点滅のスピードを表します。「FS:00」で点滅なし、「FS:15」で点滅最速となります。「UP」「DOWN」ボタンを使い、希望の値に設定します。
5. 「SET UP」ボタンを押します。

【 オートモード 】

オートプログラムを実行します。

1. 「AUTO」と表示されるまで、「MENU」ボタンを押します。
2. 「SET UP」ボタンを押します。
3. 「Fd.01」～「Fd.99」のいずれかが表示されます。数字はフェードスピードを表します。「Fd.01」で最も遅く、「Fd.99」で最も早く動作します。「UP」「DOWN」ボタンを使い希望の値に設定します。
4. 「SET UP」ボタンを押します。
5. 「FS:00」～「FS:15」のいずれかが表示されます。数字は点滅のスピードを表します。「FS:00」で点滅なし、「FS:15」で点滅最速となります。「UP」「DOWN」ボタンを使い、希望の値に設定します。
6. 「SET UP」ボタンを押します。

【 DMXモード 】

外部DMXコントローラーで制御を行います。Ultra Bar 12 では、9 つの DMX モードを使用することができます。

1. 「d.001」～「d.512」のいずれかが表示されるまで「MODE」ボタンを押します。
2. 「UP」「DOWN」ボタンを使い DMX スタートアドレスを設定します。
3. 「SET UP」ボタンを押します。
4. 「UP」「DOWN」ボタンを使い、「CH.03」～「CH.20」の希望のチャンネルモードを設定します。

CH.03	3 チャンネルモード
CH.05	5 チャンネルモード
CH.06	6 チャンネルモード
CH.07	7 チャンネルモード
CH.08	8 チャンネルモード
CH.09	9 チャンネルモード
CH.11	11 チャンネルモード
CH.18	18 チャンネルモード
CH.20	20 チャンネルモード

5. 「SET UP」ボタンを押します。

【 マスター・スレーブ設定 】

DMX ケーブルで接続した複数の Ultra Bar 12 を同期させることができます。

1. マスターとなる UltraBar12 の DMX 出力とスレーブとなる UltraBar12 のDMX入力を接続します。
2. スレーブとなる UltraBar12 の「MODE」ボタンを押してディスプレイに「SLAu」と表示させます。
3. マスターとなる UltraBar12 をサウンドアクティブなど任意のモードに設定します。

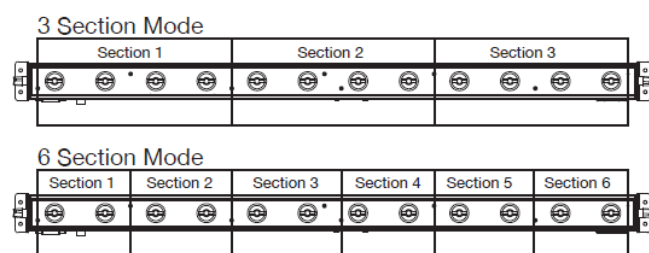
【 ディマーカーブ 】

ディマーカーブの設定を行います。

1. 「dr-1」～「dr-4」のいずれかが表示されるまで「MODE」ボタンを押します。
2. 「UP」「DOWN」ボタンを使い、希望のディマーカーブを選択します。
3. 「SET UP」ボタンを押します。

【 3 セクションモードと 6 セクションモード 】

Ultra Bar 12 は、3 セクションモードと 6 セクションモードを切り替えて使用することができます。



1. 電源をオフにして、「MODE」ボタンと「UP」ボタンを同時に押しながら電源を入れます。
2. 「Adj3」または「Adj6」と表示されます。「Adj3」は 3 セクションモード、「Adj6」は 6 セクションモードを表します。

【 動作モードの初期化 】

「MODE」ボタンと「SET UP」ボタンを同時に押すことにより動作モードと設定を初期化します。初期化が完了すると、オートプログラムを実行します。

DMX チャート

Ultra Bar 12 3 Channel Mode		
Channel	Value	Function
1	0 - 255	RED 0% - 100%
2	0 - 255	GREEN 0% - 100%
3	0 - 255	BLUE 0% - 100%

Ultra Bar 12 5 Channel Mode		
Channel	Value	Function
1	0 - 255	RED 0% - 100%
2	0 - 255	GREEN 0% - 100%
3	0 - 255	BLUE 0% - 100%
4	0 - 15 16 - 255	STROBING NOTHING STROBING SLOW - FAST
5	0 - 255	MASTER DIMMER 0% - 100%

Ultra Bar 12 6 Channel Mode		
Channel	Value	Function
1	0 - 255	RED 0% - 100%
2	0 - 255	GREEN 0% - 100%
3	0 - 255	BLUE 0% - 100%
4	0 - 255	COLOR MACROS (Please see the color macro chart page 26)
5	0 - 15 16 - 255	STROBING NOTHING STROBING SLOW - FAST
6	0 - 255	MASTER DIMMER 0% - 100%

Channels 1, 2, & 3 will not work, when Channel 4 is being used.

Ultra Bar 12 7 Channel Mode		
Channel	Value	Function
1	0 - 255	RED 0% - 100%
2	0 - 255	GREEN 0% - 100%
3	0 - 255	BLUE 0% - 100%
4	0 - 255	MASTER DIMMER 0% - 100%
5	0 - 15 16 - 255 0 - 255 0 - 255	STROBING/PROGRAM SPEED/SOUND SENSITIVITY ADJUSTMENTS NOTHING STROBING SLOW - FAST PROGRAM SPEED SLOW - FAST SOUND SENSITIVITY LEAST - MOST
6	0 - 51 52 - 102 103 - 204 205 - 255	DIMMING/COLOR MACRO/ PROGRAM MODE/SOUND ACTIVE DIMMER MODE COLOR MACRO MODE PROGRAM MODE SOUND ACTIVE MODE
7	0 - 255 0 - 24 25 - 35 36 - 46 47 - 57 58 - 68 69 - 79 80 - 90 91 - 101 102 - 112 113 - 123 124 - 134 135 - 145 146 - 156 157 - 167 168 - 178 179 - 189 190 - 200 201 - 211 212 - 222 223 - 233 234 - 244 245 - 255	COLOR MACROS & PROGRAMS COLOR MACROS (See the Color Macro Chart on page 26) PROGRAM 1 PROGRAM 2 PROGRAM 3 PROGRAM 4 PROGRAM 5 PROGRAM 6 PROGRAM 7 PROGRAM 8 PROGRAM 9 PROGRAM 10 PROGRAM 11 PROGRAM 12 PROGRAM 13 PROGRAM 14 PROGRAM 15 PROGRAM 16 PROGRAM 17 PROGRAM 18 PROGRAM 19 PROGRAM 20 PROGRAM 21 PROGRAM 22

When Channel 7 is between the values of 234 - 255 (Programs 21 & 22), Channel 3 will let you select a flow color, and Channel 4 will let you select a base color. Channel 5 will control the speed of the flow color. See the Color Macro Chart on page 26 to select your flow color and base color.

When Channel 6 is between the values of 0-51, Channels 1-3 are used, and Channel 5 will control strobing.

When Channel 6 is between the values of 52-102, Channel 7 is in Color Macros Mode, and Channel 5 will control strobing.

When Channel 6 is between the values of 103-204, Channel 7 is in Program Mode, and Channel 5 will control the program speed.

When Channel 6 is between the values of 205-255, Channel 7 is in Sound Active Mode, and Channel 5 will control the sound sensitivity.

Ultra Bar 12		8 Channel Mode
Channel	Value	Function
1	0 - 255	RED 0% - 100%
2	0 - 255	GREEN 0% - 100%
3	0 - 255	BLUE 0% - 100%
4	0 - 255	COLOR MACROS (See the Color Macro Chart on page 26)
5	0 - 15 16 - 25 26 - 35 36 - 45 46 - 55 56 - 65 66 - 75 76 - 85 86 - 95 96 - 105 106 - 115 116 - 125 126 - 135 136 - 145 146 - 155 156 - 165 166 - 175 176 - 185 186 - 195 196 - 205 206 - 215 216 - 225 226 - 235 236 - 245 246 - 255	PROGRAMS NO FUNCTION PROGRAM 1 PROGRAM 2 PROGRAM 3 PROGRAM 4 PROGRAM 5 PROGRAM 6 PROGRAM 7 PROGRAM 8 PROGRAM 9 PROGRAM 10 PROGRAM 11 PROGRAM 12 PROGRAM 13 PROGRAM 14 PROGRAM 15 PROGRAM 16 PROGRAM 17 PROGRAM 18 PROGRAM 19 PROGRAM 20 PROGRAM 21 PROGRAM 22 AUTO RUN SOUND ACTIVE
6	0 - 255 0 - 255	PROGRAM SPEED/SOUND SENSITIVE PROGRAM SPEED SLOW - FAST SOUND SENSITIVITY LEAST SENSITIVE - MOST SENSITIVE
7	0 - 15 16 - 255	STROBING NOTHING STROBING SLOW - FAST
8	0 - 255	MASTER DIMMER 0% - 100%

When Channel 5 is between the values of 216 - 235 (Programs 21 & 22), Channel 3 will let you select a flow color, and Channel 4 will let you select a base color. Channel 6 will control the speed of the flow color. See the Color Macro Chart on page 26 to select your flow color and base color.

When Channel 4 is being used, Channels 1-3 will not function.

When Channel 5 is between the values of 16-245, Channel 6 will control the program speed.

When Channel 6 is between the values of 246-255, Channel 6 will control the sound sensitivity.

Ultra Bar 12		9 Channel Mode
Channel	Value	Function
1	0 - 255	RED 1-4 0% - 100%
2	0 - 255	GREEN 1-4 0% - 100%
3	0 - 255	BLUE 1-4 0% - 100%
4	0 - 255	RED 5-8 0% - 100%
5	0 - 255	GREEN 5-8 0% - 100%
6	0 - 255	BLUE 5-8 0% - 100%
7	0 - 255	RED 9-12 0% - 100%
8	0 - 255	GREEN 9-12 0% - 100%
9	0 - 255	BLUE 9-12 0% - 100%

Ultra Bar 12		11 Channel Mode
Channel	Value	Function
1	0 - 255	RED 1-4 0% - 100%
2	0 - 255	GREEN 1-4 0% - 100%
3	0 - 255	BLUE 1-4 0% - 100%
4	0 - 255	RED 5-8 0% - 100%
5	0 - 255	GREEN 5-8 0% - 100%
6	0 - 255	BLUE 5-8 0% - 100%
7	0 - 255	RED 9-12 0% - 100%
8	0 - 255	GREEN 9-12 0% - 100%
9	0 - 255	BLUE 9-12 0% - 100%
10	0 - 15 16 - 255	STROBING NOTHING STROBING SLOW - FAST
11	0 - 255	MASTER DIMMER 0% - 100%

Ultra Bar 12		18 Channel Mode
Channel	Value	Function
1	0 - 255	RED 1-2 0% - 100%
2	0 - 255	GREEN 1-2 0% - 100%
3	0 - 255	BLUE 1-2 0% - 100%
4	0 - 255	RED 3-4 0% - 100%
5	0 - 255	GREEN 3-4 0% - 100%
6	0 - 255	BLUE 3-4 0% - 100%
7	0 - 255	RED 5-6 0% - 100%
8	0 - 255	GREEN 5-6 0% - 100%
9	0 - 255	BLUE 5-6 0% - 100%
10	0 - 255	RED 7-8 0% - 100%
11	0 - 255	GREEN 7-8 0% - 100%
12	0 - 255	BLUE 7-8 0% - 100%
13	0 - 255	RED 9-10 0% - 100%
14	0 - 255	GREEN 9-10 0% - 100%
15	0 - 255	BLUE 9-10 0% - 100%
16	0 - 255	RED 11-12 0% - 100%
17	0 - 255	GREEN 11-12 0% - 100%
18	0 - 255	BLUE 11-12 0% - 100%

Ultra Bar 12		20 Channel Mode
Channel	Value	Function
1	0 - 255	RED 1-2 0% - 100%
2	0 - 255	GREEN 1-2 0% - 100%
3	0 - 255	BLUE 1-2 0% - 100%
4	0 - 255	RED 3-4 0% - 100%
5	0 - 255	GREEN 3-4 0% - 100%
6	0 - 255	BLUE 3-4 0% - 100%
7	0 - 255	RED 5-6 0% - 100%
8	0 - 255	GREEN 5-6 0% - 100%
9	0 - 255	BLUE 5-6 0% - 100%
10	0 - 255	RED 7-8 0% - 100%
11	0 - 255	GREEN 7-8 0% - 100%
12	0 - 255	BLUE 7-8 0% - 100%
13	0 - 255	RED 9-10 0% - 100%
14	0 - 255	GREEN 9-10 0% - 100%
15	0 - 255	BLUE 9-10 0% - 100%
16	0 - 255	RED 11-12 0% - 100%
17	0 - 255	GREEN 11-12 0% - 100%

Ultra Bar 12		20 Channel Mode
Channel	Value	Function
18	0 - 255	BLUE 11-12 0% - 100%
19	0 - 15 16 - 255	STROBING NOTHING STROBING SLOW - FAST
20	0 - 255	MASTER DIMMER 0% - 100%

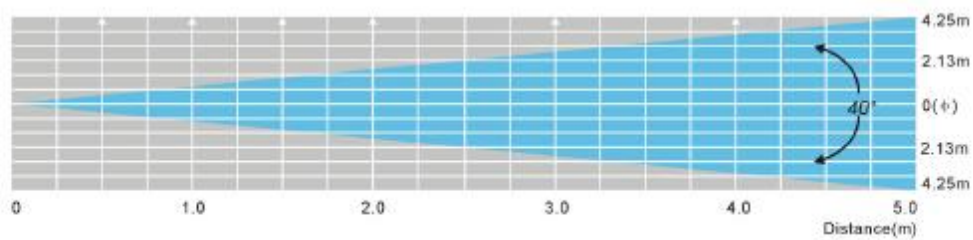
This DMX Channel mode can only be used when the unit is set to 6 Section Mode. See page 13.

カラーマクロ

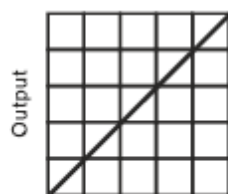
COLOR	RED	GREEN	BLUE
BASTARD AMBER	255	206	143
MEDIUM AMBER	254	177	153
PALE AMBER GOLD	254	192	138
GALLO GOLD	254	165	98
GOLDEN AMBER	254	121	0
LIGHT RED	176	17	0
MEDIUM RED	96	0	11
MEDIUM PINK	234	139	171
BROADWAY PINK	224	5	97
FOLLIES PINK	175	77	173
LIGHT LAVENDER	119	130	199
SPECIAL LAVENDER	147	164	212
LAVENDER	88	2	163
INDIGO	0	38	86
HEMSLEY BLUE	0	142	208
TIPTON BLUE	52	148	209
LIGHT STEEL BLUE	1	134	201
LIGHT SKY BLUE	0	145	212
SKY BLUE	0	121	192
BRILLIANT BLUE	0	129	184
LIGHT GREEN BLUE	0	83	115
BRIGHT BLUE	0	97	166
PRIMARY BLUE	1	100	167
CONGO BLUE	0	40	86
PALE YELLOW GREEN	209	219	182
MOSS GREEN	42	165	85
PRIMARY GREEN	0	46	35
DOUBLE CTB	8	107	222
FULL CTB	107	156	231
HALF CTB	165	198	247
DARK BLUE	0	0	189
WHITE	255	255	255
FULL RED	255	0	0
FULL GREEN	0	255	0
FULL BLUE	0	0	255

測光グラフ

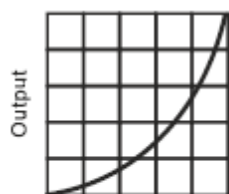
R	D40	1721.8	623.6	306.0	198.8	129.3	lux
G	D40	1736.4	625.5	298.4	189.5	110.3	
B	D40	1918.2	650.9	279.0	177.0	120.8	
RGB	D40	4909.1	1794.5	833.0	535.0	356.0	



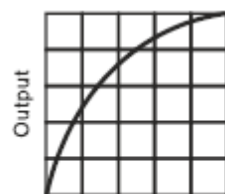
ディマーカーブ



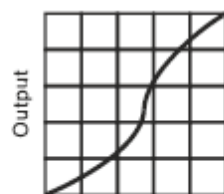
Optically Linear



Square Law



Inverse Square Law



S-curve

メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。メンテナンスを行う際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。

1. 通常のコスプレクリーナーを使い、やわらかい布でケースを拭きます。
2. 外側のレンズは、コスプレクリーナーで 30 日から 60 日に 1 度を目安にクリーニングしてください。
3. クリーニング後、電源を入れる前には、本体が完全に乾いていることを確認してください。

故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、下記をご確認ください。

症状	確認事項
点灯しない	・ 電源ケーブルが、正しく接続されているか確認してください。
暗い	・ レンズを清掃してみてください。
電源が入らない	・ 電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ・ ヒューズが切れていないか確認してください。
サウンドに反応しない	・ マイクを叩く音、非常に静かな音、ピッチの早い連続音には 反応しない場合があります。

上記の方法でも症状が改善されない場合、また、その他の不具合が確認された場合は、販売店、もしくは正規代理店までお問い合わせください。

